



合言葉



学校だより

「チーム中部中」

令和3年7月19日

令和3年度 第4号

文責

平戸市立中部中学校

校長 甲斐田 彰

校訓

自主

規律

責任

学校教育目標

豊かな心情

確かな学力

たくましい心身



【行こう！私たちの知らない長崎へ】

6月30日(水)～7月2日(金)3年生は修学旅行に行っていました。

1日目は仙ヶ岬でたくさんのイルカと会えて大感激、ロープウェイでの妙見岳登山では島原半島の絶景を見て大感動でした。

2日目は旧大野木場小では火山災害、無窮洞では戦争の、恐ろしさや人間のたくましさ学びました。

3日目はハウスステンボスで班別自主研修を行い、VRやアスレチックなど非日常体験ができました。

2班班長の小嶋さんは「最初はちょっと浮かれてたけど、徐々に改善し、最後の最後まで楽しめました。」とまとめてくれました。



【自分の未来をつかみ取れ】

平戸市には3つの高校があります。昨年度の卒業生の96%が平戸市内の高校に進学しました。

7月15日(木)猶興館高校と平戸高校の説明会が本校で実施されました。

猶興館高校は平戸市中心部に位置し、長崎県で最も歴史の古い高校です。普通科と理数科(令和5年度から文理探究科)があり、進学希望者が多いですが、公務員試験などの就職試験の対策もしてくれます。朝補習については、本人の進路や希望に応じて受講するかどうかを決められます。難関大学への進学にも就職にも対応しているすごい高校です。

平戸高校は校区内に位置し、徒歩通学も可能です。総合学科で2年生から「人文メディカル」「情報ビジネス」「福祉生活」のいずれかの系列を選択します。進学にも就職にも対応した丁寧な指導をしてくれます。「校則は生徒が決める」「宿題はないが生徒の成績は伸びてきている」「制服は自由な着こなしができる」など特徴的な教育を行っています。

「高校生活は楽しいです。」と答える高校生が多いことが印象的でした。高校生活を満喫しながら自分の力を伸ばせるすごい高校です。



【雄大な自然の中を仲間と歩もう】

7月1日(木)～2日(金)1年生は「佐世保青少年の天地」で野外宿泊学習を行いました。

1日目の野外炊きさんは、カレーをつくりました。みんなで協力して作り、外で食べるカレーの味は格別でした。夕方からはナイトウォーキングに出かけました。薄暗い中、西海国立公園の自然を満喫しました。

2日目の活動はオリエンテーリングです。分かりにくいポストもあり苦労しましたが、楽しく頭と体を鍛えました。

一緒に食べ、泊まることで、さらに絆(きずな)を深めることができた1年生でした。



【早寝・早起き・朝ごはんの夏休み】

明後日から、いよいよ夏休み。コロナ禍ではありますが生徒たちもワクワクしているようです。

7月23日(金)からは東京五輪が開催されます。私が注目しているアスリートは、スケートボードの代表に選ばれた開心那選手、なんと中学1年生。「緊張は感じていません。自分の国で開催される五輪で代表になれてすごくうれしい！」と笑顔を見せていました。同世代の活躍が、生徒たちにも刺激になればと思います。

7月25日(日)からは県中総体も開催されます。本校から23人の選手が出場します。平戸市の代表として存分に力を発揮してくれることでしょう。

夏休みを充実したものにするために大切なのは、何より体調を崩さないこと。「早寝・早起き・朝ごはんの夏休み」を心掛けてほしいです。

2年生の川上琴心さんは「夏休みは体調管理に注意して、2学期に備え、勉強に力を入れたいです。」と決意を述べてくれました。



学校だより「チーム中部中」は本校ホームページにカラーで掲載されています。